

ING-GARDEN FLYING GARDEN Co., Ltd.

個人投資家向け会社説明会

2019年12月11日 (水)

株式会社フライングガーデン (証券コード:3317)

代表取締役社長 野沢 八千万

http://www.fgarden.co.jp/

目次



| 企業概要 | P 2 |
|-----------|-----|
| 決算概況 | P 6 |
| 事業概況 | P 8 |
| 今後の展開 | P10 |
| 個人投資家の皆様へ | P18 |

会社概要



爆弾ハンバーグをメインとした 郊外型レストラン『フライングガーデン』を 北関東を中心に、直営で多店舗展開

会社概要

社名:株式会社フライングガーデン

: FLYING GARDEN CO., LTD.

設立: 1981年12月4日

代表者 : 代表取締役社長 野沢 八千万

事業内容 : 郊外型レストランチェーンの経営

売上高: 73億21百万円(2019年3月期)

店舗数:61店(2019年9月末現在)

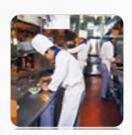
従業員数 : 177名 <臨時雇用者数(外数) 756名>

経営理念





食の安全·安心 の追求



私達は人類の幸福を向上させるために、

思いやりの心を持つ優秀な人材を採用育成し、

社員の幸せと、お客様満足度日本一のレストランチェーンを築き、

適正利潤を確保し、社会貢献致します。



◆きめ細かい ◆サービスの追求 美味しさの追求





ホスピタリティレストラン

当社のポジショニング







主なメニュー



爆弾ハンバーグ

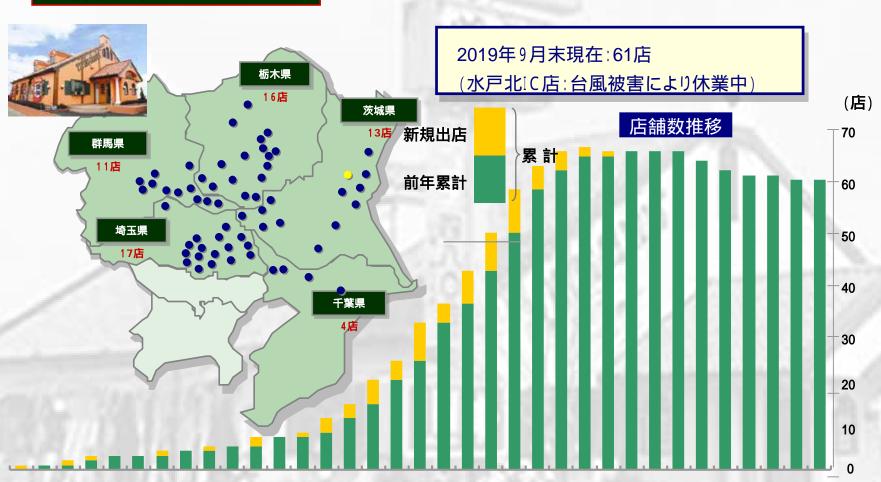
若鶏のうまいうまい焼き



店舗展開の状況



店舗展開の状況 (2019年9月30日現在)



85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 00 01 02 03 04 05 06 07 08 09 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

決算概況



売上高は既存店売上高の伸び悩み等により、前期比4.1%減の3,608百万円、経常利益は49.4%減の110百万円、四半期純利益は48.8%減の70百万円と減収減益になりました。

(単位:百万円)

| | 2018年9月 (前第2四半期) | 2019年9月 (当第2四半期) | 増減額 | 2019年3月期 |
|------------|---------------------|---------------------|-----|----------|
| 売上高 | 3,761 | 3,608 | 153 | 7,321 |
| 売上総利益 | 2,586 | 2,471 | 115 | 5,006 |
| 営業利益 | 211 | 84 | 127 | 295 |
| 経常利益 | 218 | 110 | 108 | 327 |
| 四半期(当期)純利益 | 136 | 70 | 66 | 275 |

貸借対照表分析



(単位:百万円)

| | 2019年3月末 | 2019年9月末 | 増減額 | 主な増減要因 | |
|----------|----------|----------|-----|-----------------------------------|--|
| 流動資産 | 864 | 758 | 106 | 現金及び預金110百万円減少 | |
| 固定資産 | 2,480 | 2,550 | 70 | | |
| 有形固定資産 | 1,479 | 1,548 | 69 | 改装による増加 | |
| 無形固定資産 | 179 | 180 | 1 | | |
| 投資その他の資産 | 820 | 822 | 2 | | |
| 資産合計 | 3,344 | 3,309 | 35 | | |
| 流動負債 | 962 | 920 | 42 | 短期借入金100百万円計上 圧縮未決算特別勘定87百万円減少 | |
| 固定負債 | 487 | 467 | 20 | 長期借入金の減少 | |
| 負債合計 | 1,450 | 1,388 | 62 | | |
| 株主資本 | 1,894 | 1,921 | 27 | 配当金支払·四半期純利益 | |
| 純資産合計 | 1,894 | 1,921 | 27 | | |
| 負債純資産合計 | 3,344 | 3,309 | 35 | | |

地域別の状況



| | 2018年9月(前第2四半期) | | | 2019年9月(当第2四半期) | | | |
|-----|-----------------|------------|---------|-----------------|------------|------------------|------------|
| | 売上高 (百万円) | 構成比 (%) | 店舗数 (店) | 売上高 (百万円) | 構成比 (%) | 前年 同期比 (%) | 店舗数 (店) |
| 栃木県 | 979 | 26.1 | 16 | 958 | 26.6 | 97.8 | 16 |
| 群馬県 | 738 | 19.6 | 11 | 724 | 20.1 | 98.1 | 11 |
| 埼玉県 | 1,094 | 29.1 | 17 | 1,047 | 29.0 | 95.7 | 17 |
| 茨城県 | 691 | 18.4 | 13 | 625 | 17.3 | 90.4 | 13 |
| 千葉県 | 256 | 6.8 | 4 | 252 | 7.0 | 98.5 | 4 |
| 合計 | 3,761 | 100.0 | 61 | 3,608 | 100.0 | 95.9 | 61 |

上記の金額には消費税等は含まれておりません。

商品別売上高構成比



| | 2018年9月(前第2四半期) | | 2019年9月(当第2四半期) | | |
|---------|-----------------|------------|-----------------|------------|----------|
| | 金額(百万円) | 構成比 (%) | 金 額 (百万円) | 構成比 (%) | 前年同期比(%) |
| 売上高 | 3,761 | 100.0 | 3,608 | 100.0 | 95.9 |
| 爆弾ハンバーグ | 1,456 | 38.7 | 1,402 | 38.9 | 96.3 |
| ハンバーグ | 479 | 12.7 | 529 | 14.7 | 110.5 |
| チキン | 352 | 9.4 | 350 | 9.7 | 99.5 |
| サラダ | 122 | 3.3 | 102 | 2.8 | 83.6 |
| その他 | 1,350 | 35.9 | 1,223 | 33.9 | 90.6 |

当社の強みと特長



顧客に支持される主力商品を持っていることと ホスピタリティを原点としたサービス品質の高さ

他社では提供しづらい爆弾ハンバーグをお手頃価格で提供

爆弾ハンバーグを中心とした商品構成でオペレーション効率が向上

「食の安全・安心」に対する徹底した対応

他のレストランチェーンと一線を画す空間づくり

質の高い人材によるホスピタリティサービス

下期の取り組みテーマ



Ⅰ.爆弾ハンバーグをメインとして、また来たくなる繁盛店チェーンを作る。Ⅱ.ランチとディナーに特化した客単価1,250円前後の肉の専門店モデルを磨きこむ。

達成のための3つの柱

1.決まったことを決まった 通りやる風土の推進

組織力の強化

2. 営業体制の強化

客数增加

3. 徹底的な効率化

生産性向上と経費削減

今後の展開 2 - 1 1. 決まったことを決まった通りやる風土の推進 が流流



((1)) 伝達方法の改善

組織のタテとヨコの報・連・相・打を励行し、成果に結びつける。 相手が理解するまで、正確な文書や細かい打ち合わせ等で、しっかり 伝える。

組織力の強化

今後の展開 2 - 2

2. 営業体制の強化



((1)) サービスの磨きこみ

清掃の徹底。(特にトイレと玄関マット) サービスの原点回帰(笑顔の挨拶、朝礼の完全実施、鉄板の温度徹底)

((2) 販売促進

爆弾ハンバーグ注文率45%を目指した商品の改善。

(ソース、セットメニュー等) 目的を明確にした販売促進策の実施。

(クーポン配布、シルバー層向けポイントカード配布、エリア限定販売促進、 家庭の日割引、テイクアウト割引)



今後の展開 2 - 2

2. 営業体制の強化2



((3)) 積極的な店舗投資 ((総額 約220百万円))

新規出店1店舗。

改装予定7店舗の内4店舗終了。下期3店舗予定。

ソフトクリームマシン入替14店舗終了(予定+8店舗。)下期予定なし。 コーヒーマシン入替予定4店舗の内2店舗終了。下期2店舗予定。

((4)) その他働き方改革等への取り組み

7店舗の営業時間見直し。(水戸地区6店舗、開店時間30分遅らせて11:00開店、埼玉地区1店舗、開店時間30分遅らせて10:30開店。) 有給休暇取得の年間計画策定、実施。

客数增加

3. 徹底的な効率化



(1) 原価低減

社外コンサルを招き、原価低減プロジェクトを実施。 (3年間で150百万円の原価低減を目標)

((2) 省エネ、人件費削減を考慮した設備投資

エアコン入替予定12店舗の内11店舗終了。下期1店舗予定。 自動洗米器炊飯器設置予定3店舗終了。 売上金入金機設置予定3店舗の内1店舗終了。下期2店舗予定。

((3) 筋肉質な社内構造の構築

全社的な経費減額の推進。(社外コンサルの活用)借入金ゼロへの取り組み。(2020年3月を目標)

((4)) 予算統制の徹底

予算担当部署の明確化。

生産性向上と経費削減

今後の出店計画



2019年3月期以降 年間1店舗の出店を目指す。

(1) 今期の出店

今期については最大1店舗

((2)) 出店エリア

群馬、栃木、茨城、埼玉、千葉を重点に検討 将来的には、神奈川、東京も検討 今後の展開 4

2020年3月期 通期見通し



(単位:百万円)

| | | | | | (十四:日/313) |
|-------|--------------|-------|-------|-------|------------|
| | 2019年 3月期 | | 前期比 | | |
| | | 上期実績 | 下期予想 | 通期予想 | (%) |
| 売上高 | 7,321 | 3,608 | 3,627 | 7,235 | 98.8 |
| 売上原価 | 2,315 | 1,137 | 1,132 | 2,269 | 98.0 |
| 売上総利益 | 5,006 | 2,471 | 2,495 | 4,966 | 99.2 |
| 営業利益 | 295 | 84 | 110 | 194 | 65.7 |
| 経常利益 | 327 | 110 | 110 | 220 | 67.1 |
| 当期純利益 | 275 | 70 | 68 | 138 | 50.1 |

通期業績の前提

• • • • • •

新規出店計画 1店舗

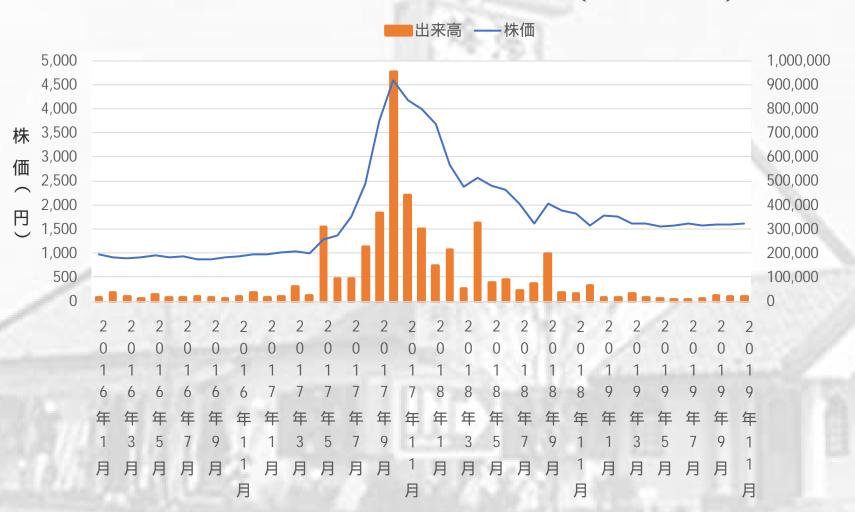
下期既存店売上高100.7%

設備投資計画 330百万円

減価償却費 159百万円



株価と出来高の推移(2016年以降)



配当について



業績水準やこれからの成長に向けた内部留保を勘案しながら、 株主の皆様へ安定した利益還元に努めていく方針です。

| | 第2四半期 | 期末 | 年間 | 配当利回り (12/2現在) |
|--------------|-------|----|----|----------------------|
| 2016年3月期 | - | 30 | 30 | |
| 2017年3月期 | - | 30 | 30 | |
| 2018年3月期 | - | 30 | 30 | |
| 2019年3月期 | - | 30 | 30 | |
| 2020年3月期(予想) | - | 30 | 30 | 株価1,595円 利回り1.88% |

株主優待について



当社は3月末の株主名簿に記載または記録された株主様を対象 に年1回株主優待を実施いたします。

| 保有株式数 | 優待内容 |
|-----------|-------------------------------------|
| 100株~499株 | 当社株主ご優待券500円4枚(2,000円) または当社商品 |
| 500株~999株 | 当社株主ご優待券500円12枚(6,000円) または当社商品 |
| 1,000株以上 | 当社株主ご優待券500円24枚(12,000円) または当社商品 |

ご清聴ありがとうございました





http://www.fgarden.co.jp/

IR担当窓口

株式会社フライングガーデン

部署 : 財務部

役職 : 取締役財務部長

氏名 : 片柳 紀之

TEL : 0285 - 30 - 4129

FAX : 0285 - 22 - 2133

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将 来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性 を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。